

公立大学法人秋田県立大学 第3期中期計画変更案新旧対照表

中期計画（新）	中期計画（旧）
I 中期計画の期間 略 II 教育に関する目標を達成するための措置 1 略 2 教育の充実 （1）略 （2）大学院教育の充実 ① システム科学技術研究科博士前期課程の専攻改組を行い、分野横断的な教育体系を構築する。また、地域のニーズや産業構造の変化に対応できる人材の養成に向け、<u>航空機をはじめとする輸送機械や大規模木造建築、再生可能エネルギー等に関連した教育プログラムを実施する。</u> <u>併せて、秋田大学と共同で設置する共同ライフサイクルデザイン工学専攻について、専攻の改組を行う。</u> ② A I ・ I C T ・ロボット等の工学技術を農業に活用するための製品開発・研究に携わる技術者・研究者を養成するため、両研究科の連携による<u>スマート農業教育プログラム</u>を実施する。 ③ 略 （3）略 3 略 III 研究に関する目標を達成するための措置 1 先端的・独創的研究や特色ある研究の推進 ① 学部・学科、研究所が各専門分野で蓄積してきた研究資源や成果に基づき研究の更なる進展を図るとともに、航空機関連技術や農業の6次産業化、新たな木質部材の開発に関する研究など、県の重点施策に対応した研究を重点的に推進する。<u>特に、航空機などの電動化システムについては、「産学官共同電動化システム研究開発事業（地方大学・地域産業創生交付金）」において研究開発を推進する。</u> ②・③ 略 2・3 略 IV 地域貢献に関する目標を達成するための措置 1 県内産業の支援 （1）産業振興への寄与 ① 学部・研究科、研究所が各専門分野で蓄積してきた研究資源や成果に基づき、県内企業等における技術開発等を積極的に支援する。 ア システム科学技術学部・研究科 県内企業の航空機関連産業への参入に向け、県内企業等との連携による<u>航空機用複合材料の成形・非破壊検査や航空機などの電動化等に関する研究・技術開発等</u>を行うほか、学部・研究科の特性を活かし、新エネルギーや情報関連分野などにおいて、県内企業に対する技術支援を行う。	I 中期計画の期間 略 II 教育に関する目標を達成するための措置 1 略 2 教育の充実 （1）略 （2）大学院教育の充実 ① システム科学技術研究科博士前期課程の専攻改組を行い、分野横断的な教育体系を構築する。また、地域のニーズや産業構造の変化に対応できる人材の養成に向け、<u>航空機や木造建築等に関連したコースを設置する。</u> ② A I ・ I C T ・ロボット等の工学技術を農業に活用するための製品開発・研究に携わる技術者・研究者を養成するため、両研究科の連携による<u>新たな教育プログラム</u>を実施する。 ③ 略 （3）略 3 略 III 研究に関する目標を達成するための措置 1 先端的・独創的研究や特色ある研究の推進 ① 学部・学科、研究所が各専門分野で蓄積してきた研究資源や成果に基づき研究の更なる進展を図るとともに、航空機関連技術や農業の6次産業化、新たな木質部材の開発に関する研究など、県の重点施策に対応した研究を重点的に推進する。 ②・③ 略 2・3 略 IV 地域貢献に関する目標を達成するための措置 1 県内産業の支援 （1）産業振興への寄与 ① 学部・研究科、研究所が各専門分野で蓄積してきた研究資源や成果に基づき、県内企業等における技術開発等を積極的に支援する。 ア システム科学技術学部・研究科 県内企業の航空機関連産業への参入に向け、県内企業等との連携による<u>航空機用複合材料の成形・非破壊検査に関する技術開発等</u>を行うほか、学部・研究科の特性を活かし、新エネルギーや情報関連分野などにおいて、県内企業に対する技術支援を行う。

中期計画（新）	中期計画（旧）
イ・ウ 略 エ 次世代農工連携拠点センター（仮称） 農工連携分野における研究の推進、県内農業への農工連携技術の導入促進に向け、大潟キャンパスの大規模圃場を活用した「次世代農工連携拠点センター（仮称）」<u>を設置する。</u> ② 略 （２） 略 ２ 地域社会への貢献 （１） 略 （２）地域課題解決・地域活性化への支援 ① 風力発電メンテナンス技術者や食の６次産業化プロデューサーを養成するプログラムなど、農工両分野において多様な社会人教育を実施し、地域社会を担う人材の養成と地域産業の活性化を支援する。<u>また、「産学官共同電動化システム研究開発事業（地方大学・地域産業創生交付金）」において、地域産業を担う起業家精神をもった人材を育成する。</u> ②・③ 略 （３）・（４） 略 V～Ⅻ 略	イ・ウ 略 エ 次世代農工連携拠点センター（仮称） 農工連携分野における研究の推進、県内農業への農工連携技術の導入促進に向け、大潟キャンパスの大規模圃場を活用した「次世代農工連携拠点センター（仮称）」<u>の設置に向けた検討を行う。</u> ② 略 （２） 略 ２ 地域社会への貢献 （１） 略 （２）地域課題解決・地域活性化への支援 ① 風力発電メンテナンス技術者や食の６次産業化プロデューサーを養成するプログラムなど、農工両分野において多様な社会人教育を実施し、地域社会を担う人材の養成と地域産業の活性化を支援する。 ②・③ 略 （３）・（４） 略 V～Ⅻ 略